

【日印産連VOC排出抑制自主行動計画及び実施状況】

平成28年10月
(一社)日本印刷産業連合会

目的

国が定めたVOC排出抑制制度に基づき(一社)日本印刷産業連合会においても傘下団体及び傘下企業におけるVOC排出抑制に取り組むと共に、この取組が実効性のあるものにするために自主行動計画を定め、印刷業界におけるVOCの排出抑制に努めるとともに行動計画の進捗状況の把握を継続する。

1. VOC排出削減計画及び実施状況

(1)計画 平成17年12月15日制定

単位:トン/年					平成22年度 実績(維持目標値)
年度	平成12年度	平成16年度	平成20年度	平成22年度	
使用量	204,400	199,600	199,600	199,600	178,400
排出量	115,500	89,100	78,600	68,100	42,700
削減率	—	23%	32%	41%	63%
削減量	—	26,400	36,900	47,400	72,800

*平成12年度を基準年度とする

*前提条件:平成16年度以降の計画VOC使用量は、平成16年度と同量とする

*削減率、削減量は、基準年度である平成12年度比

*目標は、平成22年度実績・削減率を確保する。(維持目標値)

(2)実績 平成28年8月現在

単位:トン/年							
年度	平成12年度	平成16年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
使用量	204,400	199,600	175,400	182,700	184,200	169,400	143,100
排出量	115,500	89,100	35,500	34,600	35,400	28,200	24,500
削減率	—	23%	69%	70%	69%	76%	79%
削減量	—	26,400	80,000	80,900	80,100	87,300	91,000
排出率	—	45%	20%	19%	19%	17%	17%

*削減率、削減量は、基準年度である平成12年度比

*排出率=排出量÷使用量×100(%)

※目標を維持している。

2. 対象物質

トルエン、酢酸エチル、MEK、IPA、高沸点石油系溶剤を含めた全てのVOC物質

3. 対象事業所

日印産連傘下会員企業のうちグラビア印刷(ラミネーター、コーターを含む)、オフセット印刷を業とする事業所

4. 自主行動計画対象団体

- ・印刷工業会(会員:95社)
- ・全日本印刷工業組合連合会(会員:4,930社)
- ・全国グラビア協同組合連合会(会員:162社)
- *会員数は平成27年4月現在(合計 5,187社)

5. 削減目標

上記3.の事業所の計画の積み上げ

6. 計画の制定及び実績把握

- ・基準年度及び平成16年度についてアンケート調査結果からの拡大推計で算定後、計画を制定
- ・目標値に対する進捗状況を年度毎に把握するため平成17年度から年度毎の状況をアンケート調査の拡大推計により算定
- (アンケート調査により進捗状況確認:基準年度の拡大推計方法と同様の手順で算定)

6-1 VOC使用量及び排出量の推計方法

- ①グラビア印刷、オフセット印刷におけるVOC使用量・排出量を区分してアンケート調査
- ②各印刷方式を従業員規模別の使用量・排出量に区分する。
- ③会員事業所を従業員規模別に区分する。
- ④上記②、③によりVOC使用量、排出量を推計する。

*** 従業員規模別区分**

区分	従業員規模(人)
1	1～19
2	20～49
3	50～100
4	100以上

6-2 VOC使用量の検証

①印刷インキ工業会提供の印刷インキ出荷データ、物質別の販売量との比較により検証

7. 排出抑制対策

- ・VOC処理装置導入
- ・材料の代替化
- ・管理強化

8. 情報公開

日印産連ホームページ及び各社環境報告書等

9. 参考資料

【参考1】印刷種類別VOC排出抑制自主行動計画及び実績

VOC使用量・排出量・削減率・削減量内訳

* 前提条件:平成22年度の計画VOC使用量は、平成16年度と同量とする

【参考2】VOC物質別使用量・排出削減計画及び実績

* VOC物質別使用量は、印刷インキ工業会提供資料による

グラビア印刷の上位4物質及びオフセット印刷の1物質を把握・管理する

* グラビア印刷のVOC使用量は上位4物質で全体の約76%である

* 物質別排出量は、VOC排出量及び物質別使用量比率により算定

【参考1】印刷種別VOC排出抑制自主行動計画及び実績

VOC使用量・排出量・削減率・削減量内訳

* 削減量＝(平成12年度排出量－当該年度排出量)

* 削減率＝((平成12年度排出量－当該年度排出量)／平成12年度排出量)

グラビア

単位:トン/年

年度	平成12年度	平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
使用量	160,000	153,100	138,400	136,300	144,300	143,700	133,900	115,900
排出量	106,400	82,200	38,800	31,500	28,800	31,600	25,600	21,400
削減率	—	23%	64%	70%	73%	70%	76%	80%
削減量	—	24,200	67,600	74,900	77,600	74,800	80,800	85,000

オフセット

年度	平成12年度	平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
使用量	44,400	46,500	40,000	39,100	38,400	40,500	35,500	27,200
排出量	9,100	6,900	3,900	4,000	5,800	3,800	2,600	3,100
削減率	—	24%	57%	56%	36%	58%	71%	66%
削減量	—	2,200	5,200	5,100	3,300	5,300	6,500	6,000

総合

年度	平成12年度	平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
使用量	204,400	199,600	178,400	175,400	182,700	184,200	169,400	143,100
排出量	115,500	89,100	42,700	35,500	34,600	35,400	28,200	24,500
削減率	—	23%	63%	69%	70%	69%	76%	79%
削減量	—	26,400	72,800	80,000	80,900	80,100	87,300	91,000

【参考2】VOC物質別使用量及びVOC物質別排出量自主行動計画及び実績

(1)VOC物質別使用量

単位:トン/年

* 使用量	平成12年度	平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
酢酸エチル	30,400	41,340	34,700	34,900	38,000	37,800	36,400	31,900
トルエン	54,600	41,940	29,100	29,600	28,000	27,500	24,700	20,500
メチルエチルケトン	24,000	22,960	22,700	25,000	16,600	16,200	16,300	15,300
イソプロピルアルコール	25,800	27,060	26,700	22,900	29,000	27,800	26,000	22,200
その他	32,040	24,550	27,200	25,700	34,400	35,400	31,100	26,500
高沸点石油系溶剤	37,560	41,750	38,000	37,300	36,700	39,500	34,900	26,700
合計	204,400	199,600	178,400	175,400	182,700	184,200	169,400	143,100

(2)VOC物質別排出量

* 排出量	平成12年度	平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
酢酸エチル	20,220	22,190	9,700	8,100	7,600	8,300	7,000	5,900
トルエン	36,860	22,750	8,200	6,800	5,600	6,000	4,700	3,800
メチルエチルケトン	15,960	12,330	6,400	5,800	3,300	3,600	3,100	2,800
イソプロピルアルコール	18,720	15,930	8,500	6,300	6,600	6,600	5,300	4,400
その他	21,320	13,200	7,600	5,900	6,900	7,700	6,000	4,900
高沸点石油系溶剤	2,420	2,700	2,300	2,600	4,600	3,200	2,100	2,700
合計	115,500	89,100	42,700	35,500	34,600	35,400	28,200	24,500

* 上記データの数字は丸めている